

手がかり① ケース会をしよう

子どもの実態を把握するために、「チェックシート」や「支援シート」などを活用して、見立て（アセスメント）を行いましょう。それらをもとに、ケース会を開き、具体的な対応を考えていきましょう。

チェックシート 年 月 日記入（その後の加筆 年 月 日、年 月 日）

ふりがな		年 組	学級担任
児童・生徒氏名		男 ・ 女	
現在の状況		家庭の状況（家族構成）	
性格・行動	<input type="checkbox"/> まじめ <input type="checkbox"/> 内向的・おとなしい <input type="checkbox"/> 緊張しやすい <input type="checkbox"/> 自分に自信がない <input type="checkbox"/> わがまま <input type="checkbox"/> 感情の起伏が激しい <input type="checkbox"/> こだわりがある <input type="checkbox"/> 幼い <input type="checkbox"/> パニック・かんしゃく・フリーズがある <input type="checkbox"/> 気にしすぎる その他	対人関係	<input type="checkbox"/> 友達が多い <input type="checkbox"/> 一人でいることが多い <input type="checkbox"/> トラブルが多い <input type="checkbox"/> 自分から友達を作るのが苦手 <input type="checkbox"/> その場に会った会話ができない <input type="checkbox"/> いじめられたことがある <input type="checkbox"/> 相手の気持ちを理解するのが苦手 その他
学習の様子	<input type="checkbox"/> おおむね意欲的 <input type="checkbox"/> 基礎・資本でのつまずきがある <input type="checkbox"/> 落ち着きがない <input type="checkbox"/> 宿題を忘れることが多い <input type="checkbox"/> 忘れ物や紛失、物の管理が苦手 <input type="checkbox"/> 書くことが苦手 <input type="checkbox"/> 計算が苦手 <input type="checkbox"/> 手先が不器用 その他	利用機 関 および 連携状 況	医療 <input type="checkbox"/> （受診先： 診断、服薬等 福祉 <input type="checkbox"/> 西部子ども相談センター <input type="checkbox"/> 療育・デイケア等通所 行政 <input type="checkbox"/> 子ども課 等 教育 <input type="checkbox"/> 県教育センター <input type="checkbox"/> 教育支援センター <input type="checkbox"/> SC、SSW 等 （主な相談者： 母親 父親 本人、 その他
出席の様子	<input type="checkbox"/> 欠席日数が年間 30 日以上、あるいは 30 日以上になりそう <input type="checkbox"/> 遅刻・早退が多い（毎日 週に 3~4 回 週に 1 回 その他 <input type="checkbox"/> 教室に入りづらく保健室や教育相談室で過ごすことがある <input type="checkbox"/> その他（具体的に その理由・きっかけと思われること		※欠席日数
本人の得意なこと、興味・関心、長所など			
発育・健康・食習慣、成育歴などで留意すべきこと			
本人・保護者への支援や配慮すべき点			

児童・生徒理解・支援シート（事例検討会記録）

作成日 年 月 日

学年・組	年 組	児童・生徒氏名	
参加者			

1 現在の状況（課題）

現在の状況 (前回からの 変化)	※ <input type="checkbox"/> 変化なし
	欠席状況 () 来室状況 () (考えられる要因)
本人の ストレングス (強み)	

2 ニーズ（要望）

本人	
保護者	

3 関係機関からの情報

() より	
() より	

4 次回までの支援計画

だれが	いつ	だれに	なにを	支援の目的・留意事項	経過・評価